



受付日：平成23年5月10日  
受付番号：HP11-KT030

## 接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
平成23年6月29日

東京都港区芝5-33-7  
徳栄ビル本館4階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 柳澤恒雄



1. 接合金物名称	「オメガコーナー20kN床合板仕様」
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	耐力壁の取り付く柱の仕口(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「オメガコーナー20kN床合板仕様」 材 質: SS400 (JIS G 3101*1) 寸 法: 55mm×160mm×65mm(外形寸法) 板厚t=3.2mm ビス用孔 柱側: 8-φ6.5mm、横架材側: 4-φ6.5mm 表面処理: なし*2</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側: 「木ねじTBA-65」8本 材 質: SWCH22A(JIS G 3507-2*3) 寸 法: φ6.0mm, L=65mm 表面処理: ダクロタイズド処理</p> <p>横架材側: 「木ねじTB-120」4本 材 質: SWCH22A(JIS G 3507-2*3) 寸 法: φ6.2mm, L=120mm 表面処理: ダクロタイズド処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×600mm スギ 無等級製材 含水率: 7.0~11.5% 絶乾密度: 0.37~0.44g/cm<sup>3</sup></p> <p>横架材: 105mm×105mm×1000mm スギ 無等級製材 (土台) 含水率: 8.5~11.0% 絶乾密度: 0.40~0.42g/cm<sup>3</sup></p> <p>合板: 105mm×85mm×30mm 針葉樹合板 含水率: 9.0~9.5% 絶乾密度: 0.49~0.50g/cm<sup>3</sup></p> <p>*1 JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 *2 市販品は表面処理Z27を施す *3 JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼-第2部:線</p>
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 試験体の固定: 柱芯より横架材両木口側の内、接合金物取り付け側に200mm、他方を400mmの位置で角座金「ホールダウンプレート用80角 角座金」(80mm×80mm t=9.0mm)及び固定用ボルトM12により緊結した。(締付トルク管理値: 20N・m)
7. 試験結果	短期基準接合耐力 23.3 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター: 神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成23年5月12日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。